

「遊び」の中に「学び」がいっぱい

音楽遊び参観日(てしろっこんさあと)！(5日)

音楽遊びの様子を見ていただく参観日(てしろっこんさあと)を行いました。子どもたちは、11月に見学させてもらった手城小学校の音楽発表会のリハーサルに刺激を受けて、「コンサートごっこ」を始めました。楽器や歌をみんなで合わせるだけでなく、プログラムの順番を決めたり、司会者を決めたりも、その都度みんなで話し合っていました。今日は、その様子から参観していただきました。

みんな～出ておいで～！

プログラム
を決めるよ！

次は、ひまわり組です！

手作りの太鼓！

どん
な色が
好き♪

ぼくらは
みんな生き
ている♪

最後
は、全員
の合奏！

「幼児が思いのままに歌ったり、簡単なリズム楽器を使って遊んだりしてその心地よさを十分に味わうことが、自分の気持ちを込めて表現する楽しさとなり、生活の中で音楽に親しむ態度を育てます。ここで大切なことは、正しい発声や音程で歌うことや楽器を正しく上手に演奏することではなく、幼児自らが音や音楽で十分遊び、表現する楽しさを味わうことです」(幼稚園教育要領解説より)

今日は、園児たちも、保護者も、教師も一つになって音楽の楽しさを味わうことができました！

保護者や教師の出
演もありました♪